

速度取締指針

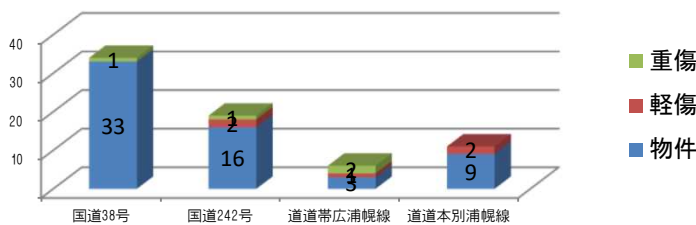
池田警察署の速度取締りの重点

路線	時間帯	地域	規制速度
国道38号	12時～20時	郊外・市街地	指定速度(50km/h) 法定速度(60km/h)
国道242号	7時～12時	郊外	法定速度(60km/h)
道道本別浦幌線	10時～18時	郊外・市街地	指定速度(40km/h)

重点以外の路線や時間帯であっても、必要に応じて取締りを実施します。

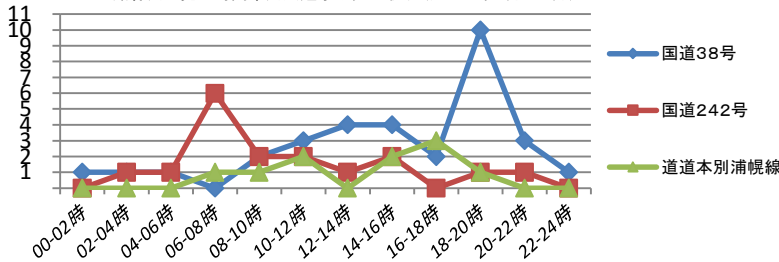
池田警察署管内の交通事故実態等

路線別交通事故発生状況(過去3年4月～6月)



○ 過去3年の交通事故発生状況(物件・軽傷・重傷)を路線別に比較すると、国道38号で最も多く発生しています。
○ 死亡事故は、国道・道道での発生はないが、令和3年5月に町道で1件発生しています。

路線別で見た時間帯別交通事故発生状況(過去3年4月～6月)



○ 国道38号は、18時から20時までの帰宅時間の発生が多いです。
○ 国道242号は、6時から8時までの出勤時間帯の発生が多いです。
○ 道道の中で最も事故が多い本別浦幌線は、16時から18時までの帰宅時間帯が若干多く発生しています。

道路交通環境

- ◆ 国道38号は、交通量は減少しているものの、大型自動車の通行割合が高く、郊外部における路外逸脱事故、鹿との衝突事故が多く発生し、実勢速度も速いことから重傷事故の発生が懸念されます。
- ◆ 国道242号の郊外部は、片側1車線の直線道路であり、インターチェンジがあることから、実勢速度が速く路外逸脱事故の発生が懸念されます。市街地では前方不注視による追突事故や安全不確認による出会い頭事故などの発生が懸念されます。
- ◆ 道道本別浦幌線は、浦幌町内の中心部を通過していることから車、人共に交通量が多く、交差点事故の発生が懸念されます。

～令和5年1月から3月の交通事故発生状況～

- 池田警察署管内では、1月から3月末における死亡事故の発生はなく、人身事故は2件で、前年と同数でした。
- 物件事故についても、79件(前年対比-6)となっており、減少しました。

その他の交通指導取締りの要点

速度取締りのほか、市街地における交差点違反、シートベルト違反取締りを強化

令和5年1月から令和5年3月までの速度取締りの重点と取締結果

路線	時間帯	地域	規制速度	取締回数
国道38号	10時～14時、16時～19時	郊外・市街地	指定速度(50km/h) 法定速度(60km/h)	4
国道242号	7時～10時、12時～14時	郊外	法定速度(60km/h)	2